

令和4年大府市議会第4回定例会提出議案（議会関係）

【条 例】

議員提出議案第1号 大府市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について

提出議員 木下久子

賛成議員 野北孝治、小山昌子、大西勝彦、三宅佳典

（提案理由）

我が国が少子高齢社会と人口減少社会を迎え、市民の行政に対するニーズも増大する中、より効率的な行財政運営が望まれている。また、現下では、長期化する新型コロナウイルス感染症や物価高騰により、市民の生活は大きな影響を受けている。

そのような中、私たち議員ができる行財政改革の一つの方策として、議員定数削減がある。市民福祉の向上のため、議員自らが痛みを伴う改革を実施するべきであると考え、議員定数の削減を提案する。

（内 容）

- ・議員の定数の変更 「19人」→「18人」

（施行期日）

公布の日から施行し、施行の日以後初めてその期日を告示される一般選挙から適用する。